

沖縄県における公共投資の社会的評価*

- 鉄軌道の可能性 -

A social evaluation of the public investment in Okinawa Island

大谷健太郎
ohtani, K.

1 要旨

本研究は、沖縄県に鉄道を導入するにあたって、その社会的効率性や事業性も考慮し、地域社会的に利用者ベースに立ったアプローチをとっている。社会的費用便益分析を適用することで、単に事業主体の財務的基準だけでなく、計画が社会的に果たしている役割や地域社会と住民に与える影響、誰にメリット・デメリットが存在しているか等、経済的社会的に評価することが可能になる。その一環として、沖縄県における鉄道導入の可能性を観光、交通、都市といった側面から研究し、影響評価分析表を作成し、地域社会に与える影響を定性的に把握する。

2 目次

1. はじめに
2. 類似研究と問題意識
3. 沖縄県における鉄道の必要性
4. 社会的費用便益分析の適用
5. 定性的影響評価項目表の作成
6. おわりに

3 Keywords

社会的費用便益分析、影響評価分析表、観光者

4 本稿の課題

定量的分析の必要性

* 日本観光研究学会研究発表論文集 No.15、2000